京電工報

No.605

平成3年6月4日第三種郵便物承認
令和8年8月10日　毎月10日発行

8
2026
August

あなたが防ぐ電気事故

電気使用安全月間

電気を
正しく使って
安全な生活を!

見直そう!
毎日の電気の
使い方

2026年8月1日～31日

主唱：経済産業省

令和8年度 重点活動テーマ

- 見えない電気の危険を知り、配線やコンセントを見直すことで感電・火災を防ぎましょう
- 無資格者の電気工事は法令違反です。必ず電気工事士の資格を持った方に依頼しましょう
- 電気設備の点検作業を行う際は、安全に保守点検が行えるような対策を構築しましょう
- 受変電設備に立ち入る際は、事前に電気主任技術者に連絡しましょう
- 地震、雷、風水害などの自然災害に備えた電気設備の対策を講じ、安心・安全な生活を守りましょう

◆主催：全日本電気工事業工業組合連合会
関西電気工事工業会
京都府電気工事工業組合

◆協賛：関西内線工事研究会・関西電気安全委員会
(一般財団法人)関西電気保安協会
(一般社団法人)関西電気管理技術者協会

◆後援：総務省消防庁・京都府・福井県・京都市
NHK京都放送局・京都新聞COM・KBS京都

発行所　京都府電気工事工業組合
https://kyodenko.org
〒601-8021　京都市南区東九条宇賀辺町8　TEL (672)4311　FAX (672)1947
発行人／赤畠貞宏　編集／総務委員会編集部会　1部100円(年間1,200円)　毎月10日発行

京電サイクル 案内と連絡

各種試験・講習会のお知らせ

各講習会の申し込み先
（一社）日本電気協会関西支部（大阪市北区堂島浜2-1-25）
Tel：06-6341-5096 Fax：06-6341-7639
ホームページからお申込み下さい。【HP：https://www.jea-kansai.jp】
ホームページをご利用できない方は、電話をお願いします。「申込み用紙」をFAXでお送りします。
定員になる場合もありますので、事前にお問合せ下さい。

「シーケンサ基礎講習会」ご案内

1．日　時　令和8年11月17日(火) 9:30～17:00
2．場　所　三菱電機株式会社 大阪FAテクニカルセンター
（大阪市北区堂島2-2-2 近鉄堂島ビル4F）
3．内　容　1.シーケンスとは 2. シーケンスの表現について
3.シーケンス例題による配線実習 4.シーケンサとは
5.各種シーケンス命令について 6.各種プログラム演習他
【実習機】 FX-I／Oデモ型入門機材、パソコン
4．定　員　14名
5．受講料

工事組合員	一　般	協会会員
21,450円	22,000円	20,900円

6．テキスト　電子テキスト

EV充電設備設置〈EV工事プロ 追加加入の募集ご案内

令和5年度より新制度がスタートしております（組合HP下段のリンク集でも掲載中）。
この度、追加募集を行いますので希望される方はメール（又は電話）で組合まで、ご連絡をお願いします。応募様式を原則メールにて送付します（希望者に限りFAX）。組合への所定資料着ベースで令和8年9月18日期限。

担当／北山 kitayama@kyodenko.org

ノートパソコンを借用して参加

上支部 KAMI shibu 上支部役員会 WEB開催

7月9日(木) 上支部役員会をWEB会議にて午後6時より開催しました。

当日は髙田支部長をはじめ、右京地区の鎌谷・河岸・久保元・相田、洛中地区の中西・岡本・平尾・安田（敬称略）、合計9名が参加しました。

髙田支部長からの発声にて、本部役員会議事の議事録の説明が行われました。その後、各参加者の質問などがあり、髙田支部長の応答となりました。最初の会議としては順調に進行したのではないかと思います。

最後に、次の会議も同様の形態で執行することを確認して会議を終了しました。

当日、平尾氏と安田は㈱オリヂナル電設に寄せていただき、ノートパソコンを借用して参加させていただきました。

上支部 編集委員　安田　基男

WEB会議の様子

令和８年度 第70回臨時総代会を開催

見直しを反映した「令和８年度収支予算」が承認されました

去る７月14日(火)に「第70回 臨時総代会」が開催されました。赤畠理事長から、お忙しい中出席いただいた総代への御礼、『今回の臨時総代会は、５月22日に開催された通常総代会で「令和８年度収支予算(案)」が否決されたことを受け、予算案の見直しを行い改めて総代の皆様のご審議を仰ぐために開催させていただいたものです。』と挨拶のあと開催。欠席される総代の皆様には事前に書面議決書の提出をお願いして開催いたしました。その結果、本人出席12名、書面議決者84名の計96名の出席をいただき、総代会は適法に成立、別紙議案書の通り修正予算案を提案いたしました。

執行部からの提案説明、見直し内容について総代の皆様のご理解をいただき、本議案は賛成多数をもって原案通り可決承認されました。当日出席の総代、書面を通じて議事にご参加いただきました多くに総代の皆様に心より厚く御礼申し上げます。

京都電気技術専門学院で開催

臨時総代会挨拶
赤畠理事長

司 会
安田基男総代

副議長 清水光一総代・前川喜美総代、議長 吉田好明総代

議事提案　平尾副理事長

閉会挨拶　津田副理事長

第70回 臨時総代会議案書

（次　　第）

1．開　　会　　（１５時～）
2．理事長あいさつ
3．議　長　選　出
4．議　案　審　議
5．閉　会　の　こ　と　ば

（議　　事）

第１号議案　令和８年度収支予算（案）の議決を求める件
第２号議案　本日の決議中、その本旨に反せざる字句の訂正を議長に一任の件

第１号議案　令和８年度収支予算

（はじめに）

総代の皆様には、日頃から当組合の運営ならびに事業活動に多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本議案は、去る５月２２日に開催されました通常総代会において否決となりました、第４号議案「令和８年度収支予算（案）」につきまして、当日総代の皆様からいただいた貴重なご意見と審議の状況を真摯に受け止め、予算編成内容を見直し、再度ご審議をお願いするものでございます。

通常総代会におきましては、特に支部事業費の減額改定について、「市内支部のみが大幅に引き下げられ、北部支部との金額差が倍近くになるのは納得がいかない」「なぜ支部事業費だけが無理を強いられるのか」といった、公平性を欠く予算配分への強いご批判とご懸念をいただきました。執行部といたしまして、説明不足並びに配慮を欠いた予算案であったことを深く反省し、以下の通り、予算編成の要点を明確にした見直し案を提案させていただきます。

（予算編成の背景）

まず、令和８年度予算が極めて厳しい状況に直面している背景についてご説明いたします。 最大の要因は、令和５年度より受託しておりました、関西電力送配電㈱からの京都および伏見エリアの「高圧引込開閉器操作業務」について、令和８年度からの継続受託に至らなかったことでございます。これにより、前年度比で約 6,200 万円という大幅な収入減が発生いたしました。

さらに、近年の組合員の高齢化や後継者不在による廃業等に伴い、組合員数の減少が続いており、根幹たる賦課金収入も右肩下がりの状況にあります。

このような大幅な減収のなかであっても、令和８年度には「電気工事技能競技全国大会」への出場対応が控えており、また厚生委員会による「親睦旅行」など、組合員の技術向上と結束のための重要事業を維持していかなければなりません。そのため、各事業に対しのメリハリをつけた形の予算編成が必要となりました。

（予算見直しの具体的内容）

１．支部事業費の一律・公平な見直しと北部への配慮基準の明確化

前回の通常総代会で「市内支部を下げすぎである」とのご指摘をいただいた点について、一組合員当たりの金額設定を見直しました。 今回は、従来から見直しが必要とされていた支部事業費について、特定の支部に負担を偏らせるのではなく、すべての支部一律で「一組合員あたり年額 1,000 円の減額」を再度提案いたします。これにより、**全支部共通で１組合員あたり年額 6,000 円**といたします。

その上で、運営が極めて厳しい北部４支部（舞鶴、福知山、宮津、小浜）への補填につきましては、**「北部事務所経費」という明確な名目で、１支部あたり年額 150,000 円を定額加算**する方式に改めます。これは、北部支部は会員数が少なく、特に以前から支部事業費が 20 万円前後の舞鶴、小浜支部は最低限の活動予算が不足していること、また北部各支部は本部事務局から遠方であるために独自に事務所を設置・維持している実態を考慮した固定費補助として 15 万円と決めさせていただきました。これにより、算定基準の透明性と、市内支部・北部支部間の公平性を担保いたしました。

（別紙表参照ください）

	組合員数 R8見込	従来	5/22 通常総代会提案
支部	組合員数	7,000円/年	市内支部4,500円 北部支部9,500円
上	213	1,491,000	958,500
下	250	1,750,000	1,125,000
伏見	407	2,849,000	1,831,500
舞鶴	35	245,000	332,500
福知山	98	686,000	931,000
宮津	74	518,000	703,000
小浜	28	196,000	266,000
合計	1,105	7,735,000	6,147,500

7/14 臨時総代会提案		
6,000円/年	北部 事務所経費	合計
1,278,000		1,278,000
1,500,000		1,500,000
2,442,000		2,442,000
210,000	150,000	360,000
588,000	150,000	738,000
444,000	150,000	594,000
168,000	150,000	318,000
6,630,000	600,000	7,230,000

※従来の額から支部事業費削減額　−505,000

□支出の部　Ⅰ事業費用　13. 支部事業費　R8 予算案：7,623,000 円
は建設出資助成金（393,000 円）を含んだ額となります。

２．電気使用安全月間配分金の合理化（経費削減）

毎年８月に実施している「電気使用安全月間活動」の配分金についても、経費削減を行います。従来の配分金（総額 140 万円）は、「組合員人頭割 30%」「均等割 35%」「実績割 35%」を組み合わせて支給しておりました。しかし、主要事業である「高齢者宅配線診断」等に実際に出動し、対応をいただいている組合員は支部内でも限られており、稼働実態に関わらず一律に支給される「人頭割」は現在の状況にそぐわないと判断いたしました。 今後は「均等割」「実績割」を基本とした支給方式へと移行いたします。これにより、従来の人頭割 42 万円分を削減し、**安全月間配分金の予算総額を 98 万円へと減額**し、より効率的な予算執行といたします。

□支出の部　Ⅰ事業費用　15. 安全月間等配分金　R8 予算案：980,000 円

３．助成金収入の組み入れ

なお、収入の部におきましては、昨年処理を完了いたしました低濃度 PCB 処理にかかる助成金申請（489,000 円）が認められたため補助金収入に組み入れました。

□収入の部　Ⅲ事業外収益　5. 補助金収入　R8 予算案：1,389,000 円に組み入れ

（結び）

以上のように、今回の修正予算案は、通常総代会での否決という結果を重く受け止め、特定の事業や支部に不条理な負担を求めるのではなく、削減の基準を明確にし、組合全体の事業バランスと公平性を再構築したものでございます。当組合がこの厳しい運営環境を乗り越え、持続可能な組織として電気工事業界の社会的使命を果たしていくため、何卒、本予算案の本旨をご賢察いただき、ご賛同、ご可決賜りますよう切にお願い申し上げます。

令和8年度　収支予算書

自　令和８年４月　１日
至　令和９年３月31日

収　入　の　部

科　目	構成比率	令和8予算	R7実績	増　減	摘　要
Ⅰ事　業　収　益	76.6%	309,473,104	368,281,115	-58,808,011	
1.手　数　料		12,225,000	12,279,146	-54,146	
(1)登録・斡旋		350,000	413,880	-63,880	届出、登録、斡旋物資他
(2)保　険　事　務		11,875,000	11,865,266	9,734	
(労働保険)		4,500,000	4,466,510	33,490	労働保険事務手数料
(第三者賠償)		3,080,000	3,085,882	-5,882	事務手数料
(グループ)		1,242,000	1,260,635	-18,635	事務手数料
(共済協組他)		3,053,000	3,052,239	761	共済協組、任意労災他
2.講習会受講料		2,200	112,200	-110,000	
3.保　守　管　理		12,620	12,620	0	一般用電気工作物点検業務手数料
4.ホームセンター事業費		10,290,000	10,453,190	-163,190	ホームセンター運営維持費
5.定期講習受託費		2,308,170	2,263,958	44,212	定期講習特別会計
6.宮津調査業務特別会計		27,736,000	25,615,239	2,120,761	調査業務特別会計（宮津調査センター）
7.京都調査業務特別会計		249,339,316	245,842,931	3,496,385	調査業務特別会計（京都調査センター）
8.小浜調査業務特別会計		0	1,398,024	-1,398,024	調査業務特別会計（小浜調査センター）R6年度で終了
9.免状交付業務特別会計		2,906,970	2,924,644	-17,674	京都府電気工事士免状交付業務
10.高圧引込開閉器操作業務特別会計		3,973,728	66,700,030	-62,726,302	高圧引込開閉器操作業務特別会計
11.貸　室　料		679,100	679,133	-33	会館貸室料、土地賃貸料
Ⅱ賦　課　金　等　収　入	9.7%	39,264,000	40,151,830	-887,830	
1.賦　課　金		38,464,000	39,202,800	-748,800	@2,900（1カ月）×12カ月×組合員数
2.特別賦課金		800,000	949,030	-149,030	ホームセンター賦課金
Ⅲ事　業　外　収　益	13.7%	55,360,203	78,118,541	-22,758,338	
1.受　取　利　子		30,000	37,326	-7,326	預金利息
2.賛　助　会　費		1,260,000	1,260,000	0	@3,000×12カ月×35社
3.広　告　料		1,318,000	1,352,000	-34,000	京電工報広告料
4.事務受託費		44,709,203	67,967,634	-23,258,431	関保電気支部、定期講習、資格業務、京都HC、他
5.補助金収入		1,389,000	583,600	805,400	内研運営費施工品質対策費他
6.家　賃　収　入		4,092,000	4,092,000	0	会館1階テナント家賃
7.雑　収　入		2,562,000	2,825,981	-263,981	労働保険事務組合奨励金、祝金他
合　計	100%	404,087,307	486,551,486	-82,464,179	

支　出　の　部

科　目	構成比率	令和8予算	R7実績	増　減	摘　要
Ⅰ事　業　費　用	79.0%	319,207,184	375,783,668	-56,576,484	
1.委員会活動費		6,990,000	3,173,670	3,816,330	各委員会会議費、安全月間他
2.青年部活動費		1,150,000	1,150,000	0	
3.女性部会活動費		400,000	311,025	88,975	
4.ＩＴ活動費		100,000	88,000	12,000	IT推進委員会活動費
5.講　習　会　費		700,000	868,590	-168,590	各講習会費用
6.組合報発行費		4,730,000	4,698,770	31,230	京電工報印刷、送料他
7.定期講習会費		2,308,170	2,263,958	44,212	定期講習特別会計
8.宮津調査業務特別会計		27,736,000	25,615,239	2,120,761	調査業務特別会計（宮津調査センター）
9.京都調査業務特別会計		249,339,316	245,842,931	3,496,385	調査業務特別会計（京都調査センター）
10.小浜調査業務特別会計		0	1,398,024	-1,398,024	調査業務特別会計（小浜調査センター）R6年度で終了
11.免状交付業務特別会計		2,906,970	2,924,644	-17,674	京都府電気工事士免状交付業務
12.高圧引込開閉器操作業務特別会計		3,973,728	66,700,030	-62,726,302	高圧引込開閉器操作業務特別会計
13.支　部　事　業　費		7,623,000	8,600,119	-977,119	@5,000×組合員数＋北部4支部@150,000×4）建設出資助成金
14.小工事処理費		270,000	266,700	3,300	施工品質対策費
15.安全月間等配分金		980,000	1,400,000	-420,000	電気使用安全月間
16.ホームセンター費		9,200,000	9,532,938	-332,938	運営、維持費
17.ホームセンター特別活動費		800,000	949,030	-149,030	ホームセンター7支部助成金
Ⅱ一　般　管　理　費	20.8%	83,883,878	94,504,619	-10,620,741	
1.人　件　費		36,005,000	35,554,208	450,792	
(1)職　員　給　料		31,500,000	31,263,550	236,450	職員給料
(2)雑　　給		2,326,000	2,285,728	40,272	諸手当、アルバイト代
(3)旅　費　交　通　費		1,676,000	1,620,930	54,070	出張旅費、通勤費
(4)退　職　金		504,000	384,000	120,000	退職共済掛金
2.法　定　福　利　費(福利厚生費)		6,180,000	5,683,345	496,655	組合員慶弔費、社保他法定福利費
3.需　用　費		11,105,518	11,344,695	-239,177	
(1)消　耗　品　費		615,000	934,117	-319,117	事務用消耗品費
(2)印　刷　費		721,316	811,757	-90,441	各種印刷、コピーカウンター料他
(3)光　熱　水　費		1,470,000	1,276,669	193,331	電気、ガス、水道
(4)修　繕　費		2,500,000	2,576,310	-76,310	会館設備改修
(5)コンピュータ関係費		2,449,950	2,480,401	-30,451	ソフト保守代他
(6)備　品　費		0	0	0	
(7)車　輌　費		435,600	435,600	0	公用車リース費用
(8)雑　　費		2,692,300	2,737,102	-44,802	税理士・弁護士報酬、渉外費他
(9)電話機リース料		221,352	92,739	128,613	電話機リース料
4.役　務　費		6,729,400	6,538,138	191,262	
(1)通信運送費		2,640,000	2,606,352	33,648	電話、郵送料他
(2)集金手数料		47,400	48,100	-700	
(3)振込手数料		1,150,000	1,152,776	-2,776	口座振替手数料他
(4)保　険　料		660,000	498,910	161,090	火災保険他
(5)土地賃借料		2,232,000	2,232,000	0	関西電力㈱土地賃借料
5.租　税　公　課		13,893,500	23,909,300	-10,015,800	固定資産税、消費税他
6.事　務　所　費		474,760	474,760	0	
(1)保守管理費		474,760	474,760	0	会館警備委託、消防設備点検他
(2)派　遣　費　用		0	0	0	派遣職員
7.会　　議　　費		4,971,000	6,433,777	-1,462,777	
(1)総　会　費		1,496,000	1,391,627	104,373	総代会諸経費
(2)賛助会総会費		200,000	200,000	0	
(3)役　員　会　費		1,850,000	2,266,652	-416,652	理事会、新年会他
(4)役　員　旅　費		1,425,000	1,625,500	-200,500	理事会旅費他
(5)全国大会費		0	949,998	-949,998	
8.負　担　金		3,544,700	3,742,175	-197,475	
(1)全日賦課金		1,354,500	1,374,975	-20,475	均等割@30,000×12、人頭割@75×12カ月×人数
(2)全日互助会		663,000	690,000	-27,000	@600×組合員数
(3)負　担　金		1,527,200	1,677,200	-150,000	中央会、関西工業会、建設関係団体他
9.減　価　償　却　費		780,000	824,221	-44,221	
10.予　　備　　費		200,000	0	200,000	
Ⅲ事　業　外　費　用	0.1%	400,000	1,561,399	-1,161,399	
1.雑　　損　　失		50,000	1,414,304	-1,364,304	除名者賦課金他
2.支　払　利　息		150,000	147,095	2,905	借入金利息
3.防災対策費用繰入額		200,000	0	200,000	
Ⅳ法人税、住民税及び事業税	0.0%	125,000	3,904,655	-3,779,655	
当期純利益金額	0.1%	471,245	10,797,145	-10,325,900	
合　計	100%	404,087,307	486,551,486	-82,464,179	

第605号（第三種郵便物承認）　京電工報　令和8年8月10日（毎月10日発行）

京都府電気工事工業組合

本部役員

理事長	赤畠貞宏	
副理事長	辰本正憲	
〃	桂章次	
〃	津田秀夫	
〃	平尾憲正	
理事	髙田政孝	
〃	鎌谷裕介	
〃	相田広継	
〃	久保元武徳	
〃	平山範重	
〃	北川麻弓	
〃	佐久孝	
〃	遠藤栄一	
〃	長坂律男	
〃	高山敦大	
〃	山岡健市	
〃	植村洋	
〃	勝山茂樹	
〃	小山晃正	
〃	堀井啓次	
〃	尾田靖仁	
〃	太田勝啓	
〃	小川督	
〃	三好雅人	
〃	中岡彰	
〃	谷口洋史	
〃	古川一彦	
〃	荻野浩志	

理事	岡本裕一郎	
〃	山崎正道	
〃	山田孝生	
〃	澤田孝典	
〃	青野雅也	
〃	井ノ口清英	
〃	山添宏明	
監事	西村一起	
〃	瀧葉雅美	
〃	山科隆雄	
〃	寺田勝	
〃	橋本茂	
〃	植田順	
名誉理事長	植田隆夫	
顧問	門野正宣	
〃	福多弘祐	
相談役	船岡伸季	
〃	高島孝隆	
〃	進藤久和	
〃	嵯峨根仁史	
〃	一瀬康一郎	

支部役員

上支部長	髙田政孝	
洛中地区長	安田基男	
右京地区長	鎌谷裕介	
下支部長	坂律男	
平安地区長	北川麻弓	
西京地区長	細木原寛	
南地区長	藤田進	
乙訓地区長	安井一雄	
南丹地区長	並川義樹	
伏見支部長	小川督	
山科地区長	坂本睦晃	
伏見地区長	小山晃正	
宇治地区長	太田勝啓	
木津地区長	南邦彦	
舞鶴支部長	中岡彰	
福知山支部長	古川一彦	
宮津支部長	山崎正道	
小浜支部長	青野雅也	

事務局

事務局長	五嶋朗
次長	林清恵
係長	武本博史
主任	石橋真紀子
〃	綿引幸子
主事	廣瀬貴哉
主事補	登山仁美

京都電気安全サービス京都調査センター

センター長	楠元正博
南丹事業所長	福井賢二

京都電気安全サービス宮津調査センター

センター長	坂根忠明

京都でんき工事ホームセンター事務長　北山貞宣

暑中お見舞い申し上げます

京都府電気工事工業組合

京都府建設業職別国保電気支部

職業訓練法人 ケーイーシー
京 都 電 気 技 術 専 門 学 院

職別国保電気支部役員

支部長	野中和郎	
副支部長	田中正明	
〃	赤﨑弘明	（小浜ブロック長）
会計理事	安達康高	（宮津ブロック長）
副会計理事	植村洋	
理事	岡本佳之	（上ブロック長）
〃	市川学	
〃	丸山智裕	
〃	堀井啓次	
〃	八田繁	
〃	三好雅人	
〃	久保元武徳	
〃	岡山秀行	（福知山ブロック長）
監査	益田大輔	
〃	平山範重	

職業訓練法人 ケーイーシー 役員

理事長	桂章次	
副理事長	平尾憲正	
〃	平山範重	
理事	久保元武徳	
〃	高田政孝	
〃	長坂律男	
〃	辻井孝之	
〃	小山晃正	
〃	三好雅人	
〃	谷口洋史	
〃	山﨑正道	
〃	青野雅也	
〃	太田勝啓	
監事	荻野浩志	

京都電気技術専門学院 役員

学院長	平尾憲正
副学院長	小山晃正
教務主任	武本博史
担当	綿引幸子

暑中お見舞い申し上げます

京都府電設資材卸業協同組合

京都市下京区綾堀川町293−1 堀川通四条ビル 2階　TEL 075−330−6888

理事長　鶴田哲司　　理事　藏岡一彦　　理事　井上大輔
副理事長　木下喜隆　　理事　鳥居正彦　　監事　和田哲也
理事　小宮山俊朗

京都府電設資材卸業協同組合　組合員一同（五十音順）

因幡電機産業㈱ 京滋営業所 統括部長 太田義昌（〇七五）二八四−一七八三
井上㈱ 社長 井上大輔（〇七七三）二二−五一七一
小川電機㈱ 京滋営業部 課長 伊藤大樹（〇七五）六三四−五〇五二
㈱京榮商会 社長 木下喜隆（〇七五）三四一−四一五一
京栄電材㈱ 会長 安原良一（〇七七三）七五−二二四八
湖睦電機㈱ 社長 小宮山俊朗（〇七五）三四一−九二七一
正栄電機㈱ 社長 堀田秀紀（〇七五）八一一−九二八一
正和電工㈱ 社長 和田哲也（〇七七四）三二−八一一一
㈱たけでん 京滋営業部 本部長 大町昌史（〇七五）八〇三−一八八八
ツルタ電機㈱ 社長 鶴田哲司（〇七五）二一一−九三五一
東芝電材マーケティング㈱ 福知山営業所 支店長 升田淳（〇七七三）二三−五八四一
鳥居電業㈱ 社長 鳥居正彦（〇七五）二二一−七一七一
ナミデン㈱ 京都営業所 常務取締役 小澤浩信（〇七五）六〇一−一一二二
ニシムラ㈱ 会長 藏岡一彦（〇七五）六八一−二三三一
福西電機㈱ 常務取締役 米田実法（〇七五）三一一−八一七一
㈱ほりでん 社長 中島規博（〇七五）六一一−二一二八
㈱前田商会 社長 前田光鎌（〇七七三）二二−二四〇九
㈱リキデン 社長 藤井宏之（〇七五）九三三−〇四〇一

弊組合事務所は、令和８年５月７日に上記住所へ移転しました。
（電話番号・FAX番号も、変更になっています）

暑中お見舞い申し上げます

株式会社 たけびし
代表取締役社長　岡垣浩志
本社　京都市右京区西京極豆田町二九
TEL 〇七五（三二五）二二一一

植田順税理士事務所
所長税理士　植田順
所員一同
〒612-8016 京都市伏見区桃山町養斉十九―十四
TEL（〇七五）六〇四―三一六〇
FAX（〇七五）六〇五―〇一八五

Naigai Energering
内外電機株式会社
代表取締役社長　丹羽一郎
本社　〒541-0053 大阪市中央区本町二丁目五番七号 メットライフ本町スクエア6階
電話 〇六（四七〇八）三九〇八（代表）
京都営業所　〒600-8372 京都市下京区五条通大宮南門前町480番地 AIG京都ビル6階
電話 〇七五（三七一）一三〇一（代表）

Panasonic
パナソニック エレクトリックワークス株式会社
京都電材営業所
所長　板垣克範
〒601-8127 京都市南区上鳥羽北花名町三四
電話（代表）〇七五―六六一―五一四一

住友生命保険相互会社
京都支社長　岡野亮一
〒600-8492 京都市下京区四条通室町角 住友生命ビル5階
TEL（〇七五）二二一―一八四五

一般財団法人京都工場保健会
会長　丸中良典
〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町六七番地
TEL（〇七五）八〇二―〇一三一（代表）
FAX（〇七五）八〇二―〇一二九

一般社団法人 関西電気管理技術者協会
京都支部
支部長　中井薫
〒六〇〇―八一〇七 京都市下京区五条通新町東入東錺屋町一八六 ヤサカ五条ビル十階
電話（〇七五）三五一―七三四六

株式会社 公益社
代表取締役社長　松井雄
本社　〒604-8161 京都市中京区烏丸通六角上ル
電話（〇七五）二二一―四〇〇〇

暑中お見舞い申し上げます

福井県若狭地区電設業協同組合
役員一同
〒917-0024
小浜市和久里九号
TEL（〇七七〇）五六―二五五三
FAX（〇七七〇）五六―三六〇一

京電工様の保障制度を担当して30年の実績。
ケガと工事の保険はおまかせ下さい。
株式会社 H&I
（旧・有限会社 ひぐさ保険事務所）
〒616-8304
京都市右京区嵯峨広沢南野町六〇―五
TEL（〇七五）八七二―七五一五
FAX（〇七五）八七二―七五一二

株式会社 近鉄・都ホテルズ
都ホテル 京都八条
総支配人 野呂好明
〒601-8412
京都市南区西九条院町十七　〇七五（六六二）七二二（代）

東芝保険サービス株式会社 西日本支店
支店長 柏原秀昭
〒五四一―〇〇五三
大阪府大阪市中央区本町四丁目二番十二号
TEL（〇六）四九六七―三六八〇
FAX（〇五〇）三二〇四―八一七六

㈱ジェイアール西日本ホテル開発
ホテルグランヴィア京都
JR京都駅直結
☎〇七五（三四四）八八八八
https://www.granvia-kyoto.co.jp

㈲トラビュー観光
代表取締役 丸山智弘
谷雄一
小林直子
〒605-0985
京都市東山区福稲柿本町二七 コーポ大敬一〇三
TEL（〇七五）五三一―五六七七
FAX（〇七五）五三一―五七七二

消火器・自動火災報知設備等消防設備全般
日本防火産業株式会社
代表取締役 舩岡伸季
本社 京都市中京区松原通七本松東入ル
〒六〇四-八八三三 ☎（〇七五）三一四-〇二一九㈹ FAX三一四-〇二三九
滋賀営業所 滋賀県栗東市坊袋二一七―一（湖南消防本部隣）
〒五二〇-三〇三三 ☎（〇七七）五五三-〇二一九 FAX五五三-〇二一八

暑中お見舞い申し上げます

暑中お見舞い申し上げます

組合員の皆さまのお役に立てる工報になるよう、新編集委員一同力を合わせて取り組んで参ります。
厳しい残暑が続いておりますが、ご健康にはくれぐれもお気をつけくださいますようお祈り申し上げます。

編集委員一同

《京電工報編集委員》

総務委員長	平尾憲正
編集委員長	津田秀夫
編集副委員長	平尾憲正
編集副委員長	北川麻弓

上支部	
洛中地区	安田基男
右京地区	岡本佳之
下支部	
平安地区	北川麻弓
西京地区	森寛
南地区	長坂律男
乙訓地区	辰本正憲
南丹地区	西村正義

伏見支部	
山科地区	酒井久司
伏見地区	津田秀夫
宇治地区	堀井啓次
木津地区	南明男
舞鶴支部	安本博彦
福知山支部	久世純也
宮津支部	藤原秀人
小浜支部	大野尚紀

第4回 理事会報告

〈1〉 開催日時／7月14日（火）13時30分
〈2〉 開催場所／京都電気技術専門学院
〈3〉 出 席 者／理事22人　監事3人
（ZOOM出席者）理事8人　監事1人
（欠席）　理事6人　監事1人
議　長　　赤畠　貞宏

《報告事項》

◆全日電工連関係　理事会（6/25、7/31）通常総会（6/25）技術委員会（7/17 Zoom開催）全国女性部連絡協議会世話人会（7/23）技能競技委員会「全体会議」（8/4）競技員・技能競技委員会合同会議（8/4 Zoom開催）
◆関西工業会関係　でんせつ編集委員会（6/29）電気工事技能競技全国大会関西企画委員会（7/8）
◆内線工事研究会京都支部委員会（7/14）
◆第3回理事会（6/17）の議事録　出席者全員異議なく確認

《議　　題》

1．組合員加入承認、脱退報告について
平尾副理事長から資料により加入者0人、脱退者3人を報告、承認。

2．臨時総代会の議長及び副議長の指名、進行確認について　開催：7/14 15時～
平尾副理事長から資料により議長と副議長の指名を提案し承認。

3．令和8年度電気使用安全月間活動について
津田副理事長から資料により電気使用安全月間活動について説明、承認。

4．その他
京都府中小企業団体中央会　助け合い隊事業案内各委員会、KEC、青年部、各支部より報告、監事所見の後、理事会を終了。

（総務委員会）

職業訓練法人ケーイーシー理事会

〈1〉 開催日時／7月17日（金）13時30分
〈2〉 開催場所／ZOOM
〈3〉 議　　題
1．令和7年度代議員会について
2．その他

職業訓練法人ケーイーシー報告

第二種電気工事士技能試験受験対策講習会を開催しました

京都電気技術専門学院において、『第二種電気工事士技能試験受験対策講習会（上期）』を7月11日㈯・12日㈰参加者12名で実施いたしました。

講習会の様子

希望者には３日間コースを設けて実際に課題を作成する前に、不安となる部分を取り除く基礎講習を取り入れました。実際に課題作成を行う２日間は、技術・時間感覚を学び、講師側から見たポイント・試験での課題の見せ方、仕上げ方など実用的な指導が行われました。

初めて中学生が参加‼

今回はなんと、初めて中学生が参加してくれました！ 大人たちに混ざって、真剣な表情で電線をカットし、圧着工具を握る姿がとても頼もしかったです！世代を超えて「電気工事」を学ぶ、熱気あふれる素晴らしい講習会となりました。

受験生の皆さん、本番の技能試験もこの調子で頑張ってください！ 応援しています‼

第36回 京電工組親睦旅行のご案内

６月開催の厚生委員会にて、例年のバス旅行（１泊２日）を一昨年に引き続き計画いたしました。今年の旅行は、岐阜県の「長良川温泉」旅行です。

１日目は、各務原市エーザイ薬品「内藤くすり館」の見学、お宿は創業160有余年清流長良川とつながる麗しき時季ときの宿、長良川温泉「十八楼」に宿泊。川のほとりの赤褐色の泉 天然・長良川温泉、長良川流域最大級の大浴場。明治時代の土蔵を再生させた「蔵の湯」は足を踏み入れた瞬間、心動かされるほどの一見の価値があります。

２日目は、ゴルフ組と観光組に分かれての行動となります。観光組は、日進市マスプロ電工運営の浮世絵や陶磁器が展示された「マスプロ美術館」、「旧名鉄美濃駅」、「美濃和紙あかりアート館」を見学する予定です。

右記の内容で、親睦旅行（親睦懇親会）を開催する予定です。
なお、詳細と募集については京電工報８月号の同封チラシをご覧ください。
また、今回も北部支部の方々もご参加頂けるよう、バス１台を北部支部経由で運行する予定です。支部・地区単位、事業所単位での参加も大歓迎です。

【日　　程】 令和８年 10月18日㈰～10月19日㈪
【旅 行 先】 岐阜県　長良川温泉『十八楼』（泊）
【交　　通】 観光バス
【定　　員】 約80名
【参 加 費】 ３万２千円程度を予定しております。
※状況により多少変更することになる可能性があります。
【申込締切】 令和８年 ９月10日㈭

（厚生委員会）

組合員のうごき

変 更

代 表 者

【右京地区】
◇㈱深田商会／代表取締役 岡松 直人
京都市右京区西院清水町63 ☎075-312-2041

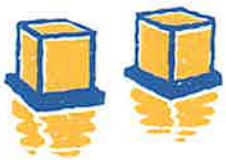
【宮津支部】
◇生野電気㈱／代表取締役 生野 宏文
京丹後市峰山町長岡530-1 ☎0772-62-1662

事 業 所

【南 地 区】
◇得田電気㈱／代表取締役 古市 千修
京都市南区上鳥羽藁田町59番地 山市電気㈱内
☎075-661-2727

地 区

【南 地 区】
◇㈱松本電機製作所／代表取締役 松本 和幸
京都市南区東九条西河辺町6 ☎075-681-4721



7月 本部日誌

1日㈬ 京都府中小企業労務改善集団連合会通常総会（五嶋局長）
5日㈰ 第二種電気工事士技能試験対策講習会（KEC主催）
6日㈪ 関西内線工事研究会京都支部幹事会（五嶋局長）
7日㈫ 高圧引込開閉器操作業務座学研修及び事業説明会（平尾副理事長他）
8日㈬ 電気工事技能競技全国大会関西企画委員会（津田副理事長、植村理事）
京都工場保健会記念講演会（五嶋局長）
9日㈭ 認定職業訓練校校長、教務主任合同会議（平尾学院長他）
11日㈯ 第二種電気工事士技能試験対策講習会（KEC主催）12日㈰も
14日㈫ 関西内線工事研究会京都支部委員会（三役、支部長他）
三役会、理事会、臨時総代会
16日㈭ 高圧引込開閉器操作業務実技研修会
17日㈮ 全日技術委員会（赤畠理事長）
ケーイーシー理事会
23日㈭ 認定講習会
京都府中小企業団体中央会理事会（赤畠理事長）
全国女性部連絡協議会世話人会（北川女性部会長）
27日㈪ 京都ものづくりフェア2026参加予定団体全体会議（平尾学院長他）
28日㈫ 電気使用安全月間関係先訪問（三役、市内支部長他）女性部会祇園祭ランチ会
労働保険事務組合研修会（石橋主任）
29日㈬ CPD認定講習「工事現場「超」効率化1日集中ワークショップ」基礎編
30日㈮ 全日電工連理事会（北川理事）

事務局お盆休みのお知らせ

8月11日㈫から8月16日㈰まで、
お盆休みのため休館させていただきます。

組合員増強のお知らせ

《内 容》
●新規加入手続き費用は無料としました
●新規組合加入紹介者報奨金20,000円をお支払いします

◉問い合わせ先…組合事務局／☎075-672-4311

叫び続ける現場の「安全標語」!?

～反論覚悟で警鐘を鳴らしたい～

梅雨明けとともにまた加わった安全標語「熱中症 熱中しすぎは 要注意…」。現場には叫び続けている「安全標語」群と、しだいに麻痺していく私たちの五感がある。

「安全第一」「指差呼称でゼロ災害」「正しい手順で危険回避」「慣れた作業に潜む危険…」工事現場の朝礼広場や仮囲い掲示物を見渡せば、これでもかと言わんばかりに安全標語やポスターが、壁一面を埋め尽くしている。

あの光景は一見すると安全意識の極めて高い、模範的な現場のように見えるが、そうであろうか。あの過剰なまでの掲示物が意味している本当の真相はなんであろうか。

万が一、現場で事故が起きた時には、元請けや会社側は警察や労働基準監督署はもとより、世間からも激しい追及を受けることとなる。その際に、掲示板一面の標語は「いかに十分に徹底して安全を呼び掛けていた現場であるか」と見えるアリバイとなる。つまり、あの掲示物は作業員の命を守るためだけでなく、事故の責任から会社を守るための防衛壁として機能している側面があろうと強く想像できる。

人間はあまりに多くの情報を一度に浴びせられると、脳はすべての情報を「ノイズ」として処理してしまうらしい。作業員の脳内では「安全第一」の文字はただの模様として、多数の標語とともに埋没している。毎朝形骸化したスローガンを全員で唱和させ、ポスターを貼るだけで「安全対策をやった気」になってはいないであろうか。

本当に必要なのは、いかに危険源の無い少ない現場を醸成できるかに尽き、安全な動線、整理整頓された作業場、無理のない工程、とベテラン先師の生きたアドバイスのある環境ではないか。

本当に安全な現場とは、壁一面にスローガンが躍る場所ではない、余計な「ノイズ」がなく、どこが危険か容易にわかり安く、作業員たちが自身の五感を研ぎ動ける、静かで整理された現場ではないだろうか。「何かおかしい」と手を止める一瞬の違和感や、長年の経験がもたらす野性的な直感は、まだまだＡＩには踏み込めない領域であろう。

私たちはそろそろ、言葉を張り付けるだけの安全管理から、卒業しなければならない。

下支部 南地区　編集委員　長坂　律男

お客さまのご紹介をお願いします!!

『電気主任技術者』をお探しのお客さまはいらっしゃいませんか？
そのようなお話を聞かれた場合、当協会までご一報をお願いします。
電気保安管理の契約が成立した場合は、ご紹介料をお支払いさせていただきます。

確かな技術で施工された電気設備を
安全管理でお手伝いします
●保安管理業務　●竣工・年次試験　●官公庁届出業務
●省力・合理化立案　●電気の安全啓発、周知、相談など

電気管理京都
一般社団法人 関西電気管理技術者協会 京都支部
電話 075-351-7346　ＦＡＸ 075-351-7348

会員制倶楽部
SEINENBU
青年部

基本を大切に
～舞鶴の青い海で楽しむタイラバフィッシング～

日本海に面した舞鶴は、青く澄んだ海と豊かな自然に恵まれた港町です。私の趣味は釣りで、休日には舞鶴の海へ足を運び、四季折々の魚との出会いを楽しんでいます。中でも夢中になっているのがタイラバフィッシングです。

タイラバは、ルアーを海底まで落とし、一定の速度で巻くだけというシンプルな釣りですが、そのシンプルさの中に奥深さがあります。釣果を左右するのは特別なテクニックではなく、着底を正確に取ること、着底したらすぐに巻き始めること、そして一定の速度で巻き続けること。こうした**基本を大切にすること**が、何より重要だと感じています。

我々の業界に置き換えても、電気工事は、華やかさよりも確かな技術と丁寧な作業が求められる仕事です。安全を第一に考え、決められた手順を守ること、正確な施工を行うこと、そして一つひとつの作業に責任を持って取り組むことが何より大切です。

釣りにも共通するように、良い結果を生むためには基本を積み重ねることが重要です。工具の扱い、配線の確認、作業前後の安全確認など、当たり前のことを確実に行うことが、信頼される仕事につながります。

舞鶴の美しい青い海で、自然を感じながら魚との駆け引きを楽しむ時間は、私にとってかけがえのないひとときです。一尾との出会いに感謝し、これからも基本を忘れず、舞鶴の海でタイラバフィッシングを楽しんでいきたいと思います。

もちろん仕事も頑張ります。

京都府電気工事工業組合
青年部 副部長 嵯峨根 隆史

Panasonic

写真はイメージです。

選定らくらく、すぐに使える明るさ調整。
現場調査から再リニューアルまで。
あらゆるシーンでの「かんたん」にこだわり、ウィズリモが進化しました。

明るさタイプが選びやすくシンプルに
2灯タイプ
1灯タイプ
※IDシリーズの場合

対応照明器具が拡充
IDシリーズ
リニューアルダウンライト
スクエアシリーズ／
スクエア光源タイプ

一体型ベースライトIDシリーズ・スクエアシリーズ・ダウンライト
NEW ウィズリモ2
「かんたん」の理由はこちら

パナソニックエレクトリックワークス株式会社 近畿電材営業部 京都電材営業所 〒601-8127 京都市南区上鳥羽北花名町34番地 TEL.075-661-5141